

# 大原中だより

さいたま市立大原中学校

☎ 048-831-5397

FAX 048-835-1357

第 6 号

はつらつとした学校、地域に輝く学校

平成28年 9月30日

メールアドレス:ohara-j@saitama-city.ed.jp ホームページ:http://ohara-j.saitama-city.ed.jp/

## 63回体育祭、たくさんのご来校ありがとうございました

校長 中島 俊尚

今年の体育祭の取組もやはり秋雨前線に苦しめられました。9月13日火曜日の全体練習は雨のため、体育館に全校生徒が一堂に会しての練習となりました。約800名が練習するにはあまりにも狭い場所、そんな悪条件を克服したのは生徒の「体育祭を成功させたい」という強い思いでした。圧巻だったのは全校生徒で取り組む入場行進の練習。初めて体育祭を経験する1年生の行進がなかなか上級生と合いません。そのたびにやり直し。しかし上級生から不満の声は一切上がりません。すぐもとの位置に戻って練習開始！その姿に心から感動しました。最後に全体練習についてコメントを求められ、私は生徒に向かって「まじめはかっこいい!」、そう叫んでいました。

全体練習の翌日に予定されていた予行練習も雨のため2日延期され、本番前日の金曜日となりました。予行練習最後のプログラム、学級対抗リレーのスタート時刻は12時10分、予定されていた時刻と1分のずれもありません。すごいと思いました。それだけ選手・係の生徒がよく動いたからだ、これまた感心しました。



こうして迎えた第63回体育祭、当日は待ちに待った晴天に恵まれ、生徒は存分に力を発揮し、感動いっぱいの体育祭になりました。各クラスの応援席に用意された手づくりの美しい看板は、青空のもとまぶしく輝いていました。スローガンの横断幕もみごとな出来栄でした。体育委員をはじめとする係の生徒の動きも事前の打ち合わせ・練習の成果を十分発揮したものになり、生徒主役のすばらしい体育祭となりました。

必死に走る1000m走の選手、苦しいはずなのに、みんないい顔をしていました。各種目とも実力伯仲で、大接戦のレースが多かったです。3年生のムカデは今年もビデオ判定となりました。騎馬戦の大將同士のぶつかり合い、綱引きの後の女子のパフォーマンスも、すごい盛り上がりで感動しました。長年本校に勤務する用務員の深井さんが駐輪場の整理をしながら「校長先生、こんなに自転車が並んだことは今までにありません」とうれしそうに報告してくれました。活気ある生徒の様子をたくさんの保護者・地域のみなさまにご覧いただき、本当によかったと思いました。もうひとつ、事情で教室に行けない、さわやか相談室登校の2名の女子生徒が、体育祭当日、自分たちもこのすばらしい体育祭に参加したい、そんな気持ちの表れでしょうか、敬老席のお客様に午前も午後もお茶出しをしてくれました。とてもうれしかったです。生徒には、この自信と満足感・達成感をぜひ次に生かして、さらに前へ進んでほしいと願っています。PTA役員のみなさま、今年も体育祭運営へのご協力、ありがとうございました。



さて、9月の朝礼で、私は大原中学校を『ありがとう』でいっぱい为学校にしたいと話しました。タイミングを同じくして地域のお年寄りの方から数通の『ありがとう』の手紙が届きました。上木崎公民館で開かれた敬老会に作文を贈った本校の1年生への『ありがとう』の手紙でした。「私は9月3日、上木崎公民館の敬老会にお招きいただきました。その時のお土産の中に大原中学校1年吉田美乃凜さん(卓球部)のお手紙が同封されておりました。すばらしいお便りでした。文字は人を表すと言われますが、吉田さんのしっかりとしたのびやかな文字にびっくりしました。将来は書家になるか卓球で名をとどろかすかと想像をふくらませました。たいへんまじめで、素直で、優しい、すばらしい人になられると期待します。校長先生にお願いです。すてきな一枚のお手紙が一老人を喜ばせたことを大いにほめていただきたく筆を執りました。よろしくお願ひいたします。」地域のみなさま、温かなお手紙ありがとうございました。